

部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

部局名	市民福祉部 環境対策監	部局長名	田畑 逸郎
------------	-------------	-------------	-------

部局内の 経営資源	当初予算	38.5億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		27人	2人	29人

①部局の使命 (組織の存在価値)	環境関係業務の使命は、誰もが快適な生活を維持し安心して暮らせるまちづくりを目指すことである。 (1) 自然との共生を実現する。 (2) 環境への負荷の少ない循環型社会を構築する。	②組織目標像	【施策の目標像】 (1) 環境保全の体制が確立している。 (2) ごみ減量化, リサイクル推進の意識が根づいている。 (3) 一般廃棄物処理施設が整備され適正処理されている。 【組織の目標像】 (1) 市民・事業者・地域及び関係団体と連携がとれている。 (2) 市民のニーズにスピーディかつ的確に対応できる組織
-----------------------------	---	---------------	---

平成22年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
(1) 環境の保全 【環境課】	(1) ラムサール条約登録湿地の蘭牟田池の保全	①水質・底質調査の実施 (継続) ②池内の生物調査の実施 ③ビオトープの設置 ④外来魚リリース禁止の啓発, 回収事業の実施 (継続) ⑤外来魚駆除体制の確立		
	(2) 環境家計簿の市民への配布	①広報紙に折込み全世帯に簡易な環境家計簿を配布し, 地球温暖化防止の意識の啓発を図る。		
	(3) 環境美化活動の推進	①環境美化推進員設置と連携 ②広報及びパトロールの実施 ③快適環境づくり補助金の周知 ④衛生自治団体連合会との連携による美化活動の支援		

部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

平成22年度

(2) ごみ減量化・リサイクルの推進 【環境課】	(1) ごみ分別の徹底	①広報紙・リサイクル研修会等によるごみ分別の周知 ②リサイクル推進員を配置し分別の指導・周知 ③自治会未加入者対策として公設ステーションでの指導・周知				
(3) 施設の整備と健全な稼働 【環境課】 【環境施設整備室】 【川内クリーンセンター】 【川内環境センター】	(1) 汚泥再生処理センターの整備	①工事施工監理 ②各種届出・申請 ③実施設計書等審査 ④地元要望事業の実施				
	(2) 施設の健全な稼働	①定期点検等による施設の適正な能力の確保				
	(3) 最終処分場の整備	①平成26年供用開始に向けた新たな最終処分場整備について実計で検討する。				
⑦年度中間総括						
⑨年度末総括						